

とりたんで観光を学ぶ！ 鳥取 × 観光 フリースタイル

2022年 8月27日(土)
10:00-12:00 参加無料
鳥取短期大学交流センター中講義室

2022

ゲスト講演 **山根 裕史** (鳥取市経済観光部)

「コロナ禍を乗り越える！
鳥取型の"サンドボックス"とは」

コメンテーター **石川 貴志** (一般社団法人 Work Design Lab 代表理事)

学生発表① 鳥取短期大学国際文化交流学科 1年生

「鳥取県おもてなし力向上研修 特別編
『食から学ぶ多文化共生』調理実習報告」

学生発表② 鳥取短期大学国際文化交流学科 1年生

「大山観光局フィールドワーク
&写真撮影ワークショップ報告」

主催



鳥取短期大学
TOTTORI COLLEGE

鳥取短期大学国際文化交流学科では、鳥取県寄付講座「地域と観光Ⅰ・Ⅱ」を中核とする「創造的観光人材育成プログラム」を開設し、新しい観光を創造するクリエイティブな学びに取り組んでいます。コロナ禍を経て価値観の転換が進む社会のなかで、観光はどう変わるのか。鳥取観光のこれからについて、ゲスト講演と学生発表を通じて幅広く学びます。

当日こちらから YouTube Live 配信あり↑
会場定員 35名 (要申込・申し込みは裏面へ)
定員に達し次第受付を終了します。その場合はライブ配信をご覧ください。





登壇者プロフィール



山根 裕史 (やまね ゆうじ)

鳥取市経済観光部

2003年に鳥取市役所に入庁、2020年から現職。「鳥取市 SDGs 未来都市」の認定と運営に携わり、ワーケーションを活用した鳥取市の魅力発信と企業誘致を担っている。他にも、これまでに家庭ごみの減量化、公務員の服務、情報システム部署、新本庁舎の総合窓口の構築に携わる。情報システム部署では総合型/公開型 GIS、電子申請、ユニファイド・コミュニケーションシステム等を導入し、市役所のDX化に貢献した。北栄町出身。



石川 貴志 (いしかわ たかし)

一般社団法人 Work Design Lab 代表理事

1978年生まれ。広島県福山市出身。「働き方をリデザインする」をテーマに勉強会などのイベント開催、企業・行政・団体等と連携したプロジェクトを全国各地で推進。首都圏複業ワーカーと地方企業を繋ぐ様々な活動に注力している。2021年には鳥取県と Work Design Lab は連携協定を締結。総務省 地域力創造アドバイザー、観光庁 新しい旅のスタイル促進事業アドバイザーなども務める。

学生発表 1

石田志織・中島奈央・山本理功

「鳥取県おもてなし力向上研修 特別編『食から学ぶ多文化共生』(主催:鳥取県、JICA 中国)について報告します。研修では、多文化共生を学ぶための調理実習体験に取り組みました。食を通じた多文化共生と持続可能な観光開発について、研修で得た学びをもとに報告します。

学生発表 2

重親凜花・橋本光・山増姫向乃

大山観光局との連携による大山エリアでのフィールドワークについて報告します。フィールドワークでは、大山の自然資源、観光資源を体験するとともに、写真家・柄木孝志氏による写真撮影ワークショップに取り組みました。観光資源の創出における写真メディアの活用について、フィールドワークで得た学びをもとに報告します。

司会進行・運営

井川玲菜・右山奈々賀・大角菜々子・源結衣



創造的観光人材育成プログラムとは？

鳥取短期大学国際文化交流学科の「創造的観光人材育成プログラム」では、地域の観光産業が求める現場感覚と実践力、そしてポストコロナの観光を創造するクリエイティビティを身につけるために、現場での観光体験やフィールドワークを通じた実践的な教育に取り組んでいます。観光を学ぶには、まず観光の楽しさ、面白さを実感することが大切です。楽しみながら観光を学び、新しい観光の創造にチャレンジしてみましょ。また、社会人の方へは、社会人対象履修証明プログラム「観光学講座」を提供しています。いずれも、詳しくはホームページをご覧ください。



申し込みはこちら→

<https://forms.gle/uFFhNetchS4CVWFw7>

申込期限 8月20日まで

